

# Progress City Osaka の実現!

— 行動からすべてが始まる —

## 社団法人 大阪青年会議所とは？

青年会議所は活動の基本を「奉仕」「修練」「友情」におき、「明るい豊かな社会を築き上げる」ことを会員共通の理念としています。また、会員相互の啓発と交流をはかり、公共心を養いながら、地域との共働により社会の発展に貢献することを目的としています。

私たち大阪青年会議所（大阪JC）は、1950年に誕生し今年で59年目を迎えます。戦後焼け野原であった大阪を立て直し、二度と戦争が起こらない平和な世界をつくるために、当時の若者たち87名が集まり誕生しました。その思いは今も私たちの活動に受け継がれています。

2009年1月現在の大阪JCメンバーは747名。大阪市内で住み、働く青年で結成され、少しでも大阪を良くするために公益性のある事業を企画し、実行しています。

社団法人  
大阪青年会議所 2009



社団法人大阪青年会議所  
第59代 理事長 藤井 俊成

# 2009年 大阪JCI運動方針

## 明日への行動!感謝の気持ちを携えて!

私たちは、大阪のまちに活気と笑顔をあふれさせたいという夢を抱き、必ずやり遂げるという責任感を持って、謙虚な姿勢と感謝の気持ちを携え、自ら光を生み出していく確かな行動力を持ち、まちの明日へ向かって共に行動し続けるリーダーを育成していきます。

### 会員開発委員会

- 事業名**
- \*会員開発委員会
    - ・新入会員の拡充・指導・育成
    - ・新人セミナーと企画と実施
    - ・整肢学院児童レクリエーションの企画と実施
    - ・世界会議PRの企画と実施

## いざ行こう!地球を包む「おもてなしの心」で!

私たちは今こそ、自らの立場と役割を十分に自覚し、地球社会とともに生きる共生力と、世界の求めるニーズを満たす創造力を持って、最大級のおもてなしの心を備えた組織の光輝く存在感と、大阪のまちへの大きな期待を地球社会全体へと広げていかねばなりません。そのために、私たちは、我われ自身の立場や役割に対する責任感を最大限に高め、地球社会に暮らす大家族としての連帯感と、あらゆる人のニーズを満たすための発想力を備え、国家や地域を越えた同志たちとの互いの糧となる心豊かな触れ合いを生み出し続けます。

### 世界会議準備室

- 事業名**
- \*JCI関係委員会
    - ・世界会議の企画と準備
    - ・JCI褒賞の研究
    - ・海外JCとの交流推進
    - ・新入会員の拡充
  - \*日本JCI関係委員会
    - ・世界会議の企画と準備
    - ・日本JCIおよび出向者との連絡調整
    - ・LOM間交流の推進
    - ・新入会員の拡充

## すべてはかけがえのない笑顔のために!

世界中のあらゆる地域や境遇においても共通し、どんなに急速に変化する時代にあっても変わることはない、人びとが住み暮らすまちに活力を与え続けていく、かけがえのない子どもたちの笑顔が必要です。そのために、私たちは、将来に夢や希望を描きながら、相手の生き方や考え方を認め助け合う中で、自己を知り思いやりを持って、無限の可能性を秘めたまちや、そこに住み暮らす人びとに積極的に関わり、密接な人間関係を築くコミュニケーションを大切に、前向きな行動力を持った人びとをまちにあふれさせていきます。

### アクティブ・シティズン創造室

- 事業名**
- \*子どもの笑顔創造委員会
    - ・子どもの笑顔の研究と推進
    - ・キッズサミットの企画と実施
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施
  - \*子どもの未来創造委員会
    - ・子どもの未来の研究と推進
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施
  - \*アクティブ・シティズン創造委員会
    - ・アクティブ・シティズンの研究と推進
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施

## 未来に向けて羽ばたけ!まちの「力」を結集して!

大阪のまちに住み暮らす人びとが、人に対する心遣いやまちを大切に想う心を持って、互いに手を取り合いながら、自らの能力を最大限に高め行動し、時代のニーズに合った環境、仕組み、戦略が次々と生み出される活気ある大阪のまちを創造しなければなりません。そのために、時代の変化を汲み取りニーズを満たす創造力を生み出し、自らの役割と責任を自覚し、前向きな行動を起こし、あるべきまちの姿にベクトルを合わせ、まちの「力」を結集して、自らのまちは自らで創りあげるための社会のシステムを力強く稼働させます。

### アクティブ・シティ創造室

- 事業名**
- \*未来創造委員会
    - ・TOYP事業の企画と実施
    - ・セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとの連携
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施
  - \*アクティブ・シティ創造委員会
    - ・公開討論会の企画と実施
    - ・マニフェストサイクルの研究と推進
    - ・大阪NPOセンターとの連携
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施

## 夢に向かい頼もしい行動力を発揮しよう!

私たち大阪JCIは、メンバーとしての役割と責任を進んで果たし、思いやりある心遣いで互いに支え合い、大阪のまちのために夢を描き、一丸となって力を合わせ行動し続ける組織でなくてはなりません。そのために、個々が持つ能力を最大限に発揮しようとする気概と何事にも感謝する心をベースにひとつとなり、互いに影響を与え合い、さらなる想いを高め、頼もしい行動力を発揮し、夢のため挑戦し続けていく組織の志気を高めます。

### 総務室

- 事業名**
- \*わんぱく相撲委員会
    - ・わんぱく相撲の企画と実施
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施
  - \*会員交流委員会
    - ・新年名刺交換会の企画と実施
    - ・OB現役交歓会の企画と実施
    - ・会員大会の企画と実施
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施
  - \*月例会委員会
    - ・月例会の企画と実施
    - ・家族会の企画と実施
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施
  - \*総務委員会
    - ・組織運営に関する準備と調整
    - ・財務運営に関する準備と調整
    - ・定款・諸規則の見直し
    - ・事務局機能の充実
    - ・60周年記念事業の企画と準備
    - ・対内外広報の企画と実施
    - ・緊急事業の企画と実施
    - ・新入会員の拡充
    - ・世界会議PRの企画と実施

# 2008年活動

## ■市民参加型事業

### 整肢学院児童レクリエーション事業

52回目を迎えるこの事業では、大阪府立整肢学院の児童とJCメンバーとが様々なイベントやアトラクションを楽しみながら和やかな雰囲気の中で交流をしました。



### キッズスワップ

大阪から10名の子どもたちを伴い2泊3日、台北にてキャンプファイヤーや茶摘み体験など様々な活動を共にすることで大いに交流をはかりました。



### 第27回わんぱく相撲大阪大会

手本となる大人(保護者の皆様)に社会力の大切さを知っていただくことで子どもたちに伝えていこうと、今年度も大阪府立体育会館に大阪市内より1800名以上の小学生の登録があり、父兄も合わせると約7000名が参加するなかで開催しました。



### モンゴルミッション

3泊4日の行程でモンゴルの地へ、わんぱく相撲大阪大会で入賞した4名の子どもたちを伴い、現地の子どもたちとの相撲大会など大いに交流をはかりました。



### 第20回なにわ淀川花火大会

前年の第19回大会から協力を始めた観覧者40万人にもおよぶ大阪を代表する花火大会に準備段階から参画し、大会当日の運営のみならず翌日早朝からのゴミ拾いにいたるまで多くのメンバーが参加しました。



### 地域力発掘事業

大阪の商店街にて、古き良き時代の写真展「タイムトラベル～未来への伝言～」を行い、古い地域の写真を通じてお年寄りと子どもの交流の場や、地域の再生や将来のまちづくりを考える機会を設けました。



### 社会人講師派遣事業

前年を超える31校の大阪市内の小学校にて、「働く」ことを通じた人と人とのつながりへの理解を深め、思いやりの心や自ら積極的に行動する豊かな心を育むため、社会での様々な経験をもつ社会人による授業を行いました。



### 大阪元気!フォーラム

「聞いてみよう!「平松市長の本音?と本気!」」と題して、平松邦夫大阪市長とラジオパーソナリティーの近藤光史氏にゲスト出演いただき、大阪市民に向けて市民参画のまちづくりへの意識を高めるフォーラムを開催しました。



### TOYP事業

「社会の固き絆が創るまちの輝き!」～共に生き共に栄える社会責任行動へ～と題して、日本で活躍する企業やNPOにもご協力をいただき、大阪市民に社会責任に対する理念や行動意識を高めていただくフォーラムを開催しました。



### ■ 会員向け事業 ■

- ・新年名刺交換会
- ・池田会議(室会議)
- ・京都会議
- ・入会式
- ・新人セミナー
- ・ASPAC 釜山大会
- ・OB現役交歓会
- ・世界会議 ニューデリー大会
- ・会員大会



OB現役交歓会



世界会議 ニューデリー大会

# 大阪JC年表

- ・1950年 大阪青年会議所創立
- ・1951年 日本青年会議所創立
- ・1957年 整肢学院招待ドライブを開始
- ・1962年 JCIアジアコンファレンス大阪にて開催
- ・1970年 万国博野外劇場施設及び参加催物の提供
- ・1974年 淀川改修100年を記念して「淀川100野外祭」を開催
- ・1974年 淀川マラソン～83年
- ・1980年 JCI世界会議大阪にて開催
- ・1980年～ 大阪とシドニーのキッドスワップ(交換ホームステイ)を開始
- ・1980年～89年 国際シンポジウムを開催
- ・1981年 TOYP(The Outstanding Young Person) 大阪会議を開催わんぱく相撲を実施
- ・1985年～ 天神祭「船渡御」への能、文楽、歌舞伎船での参加
- ・1986年 Save The Children Japan 設立(大阪JCが中心となって設立)
- ・1990年 エスノポップイン大阪(アジアの音楽祭)を開催
- ・1992年 地球市民大阪ひろば(市民参加型集約事業)を実施
- ・1995年 阪神淡路大震災における組織的支援活動 国連広報局よりNGOとして承認
- ・1996年 大阪NPOセンター設立(大阪JCが中心となって設立) 大阪モデル国連会議開催(OMUN)
- ・1997年 ふれ愛ピック大阪後夜祭を実施 第33回全国身障者スポーツ大会の後夜祭を運営し、多くの市民の皆さんと感動を共有しました。
- ・1998年 第2回世界遺産 国際ユースフォーラム1998開催
- ・2000年 大阪JC創立50周年記念植樹「大阪JC美りの森」 大阪JC創立50周年記念式典・祝賀会開催
- ・2001年 日本JC第50回全国会員大会大阪大会開催
- ・2002年 豊かな地球創造ミッション実施
- ・2003年 次世代教育推進事業「根っ子学校」設立提言
- ・2004年 「淀川どろんこ探検隊」実施絵本「くものこレース」出版
- ・2005年 大阪市長選公開討論会実施 「もうあきまへん浪速独立宣言」出版
- ・2006年 アメリカ村 落書き消し事業実施
- ・2007年 社会人講師を学校に派遣した「フレ愛応援団」事業実施
- ・2008年 インド・ニューデリーのJCI世界会議にて、2010年JCI世界会議が大阪に決定しました。

## 2010年度 “JCI世界会議” 開催地が大阪に決定

2008年11月7日、“JCI世界会議”がインドのニューデリーに於いて開催され、2010年の“JCI世界会議”の開催地が大阪に正式に決定しました。

“JCI世界会議(JCI World Congress)”はJCI(国際青年会議所)にとって最も重要な会議で、会議期間中には世界各国の会頭会議や総会などの諸会議や各種セミナーやセレモニーなどが行われ、重要事項の決定と友好の輪を広げる機会となっています。

1980年の大阪での開催以来30年後の2010年、再びこの大阪より世界に向けて、明るい豊かな社会を築き上げるための運動を発信いたします。



## 大阪JC概要

- 名称 社団法人大阪青年会議所
- 創立 1950年(昭和25年)3月25日
- 社団法人格取得 1955年(昭和30年)1月17日
- 事務局所在地 〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-30 オーク4番街401号室 TEL:06-6575-5161 FAX:06-6575-5163 E-mail:ojc-office@osaka-jc.or.jp
- 正会員数 747名 (2009.1.1現在)
- 事務局員 2名

大阪青年会議所ホームページ <http://www.osaka-jc.or.jp/>

PCからのアクセス

大阪JC

検索

携帯からのアクセス

